

柿生の里散歩道

柿生・王禅寺・早野をめぐる散歩道

明治22年に生まれた柿生村、柿の生産が多いことから名付けられたといわれています。柿生村は昭和14年川崎市に編入されたことにより、わずか50年で廃止されてしまいましたが、柿生の名称に愛着を持つ人は多く、今も公共施設をはじめ柿生の名称が残されています。

北原白秋にも詠まれた柿生の里を歩いてみてはいかがでしょうか。

麻生不動院

●所在地／麻生区下麻生1-21-10
●行き方／東急バス「麻生不動院」下車3分

嘉永2年(1849年)王禅寺の末寺となったといわれています。木賊不動と呼ばれ、火伏せの不動として信仰されています。初不動の1月28日に行われるダルマ市では沢山の人々が賑わいます。



早野聖地公園

●所在地／麻生区早野732 ●行き方／東急小田急バス「虹が丘小学校」下車
●問合せ／早野聖地公園担当 ☎987-7855

早野聖地公園は、川崎市内に2つある市営の墓園のひとつです。広がりのある自然の中に墓所が整備されている公園内では、貴重な自然的環境が保全・回復され、里山の再生を目的とする「自然生態保全観察型公園」の整備が進められています。また、地域の方々による保全活動が行われ、里山の維持・回復が進められています。



王禅寺ふるさと公園

●問合せ／麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

市制施行60周年を記念して整備された総合公園です。

「水と緑のふれあい」をテーマとして整備がされています。

芝生広場や流れ、展望台など、四季を通じて楽しめる公園となっています。

また、毎年秋には芝生広場でふれあい動物園が開催され、多数の方が来園しています。



おっ越し山ふれあいの森

(おっ越し山緑の保全地域)

●所在地／麻生区上麻生6丁目451-1 ●行き方／小田急線柿生駅から徒歩15分
●問合せ／麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

柿生中学校の南側に隣接する樹林地は市民から緑地として川崎市に寄附されたもので平成7年に市が緑の保全地域に指定し、ふれあいの森として整備を行い、地元に親しまれていた名称である「おっ越し山ふれあいの森」と名付けました。

コナラや山桜の木立の間を登り切ると新百合丘の街並みが広がります。



まちなちの樹

イチヨウ(東林寺)

●高さ：15~20m ●花期：4月

カキノキ(王禅寺)

かながわの名木100選

●高さ：2~5m ●花期：5月

特別緑地保全地区

- 早野梅ヶ谷特別緑地保全地区
..... 平成16年7月16日指定
- 早野五郎池特別緑地保全地区
..... 平成16年10月8日指定
- 柿生の里特別緑地保全地区
..... 平成21年3月23日指定
- 上麻生仲村特別緑地保全地区
..... 平成30年11月29日指定

